

和十二年八月二十五日印刷納本  
和十二年九月一日(毎月一回一日發行)

# 道路の改良

禁 轉 載

第九號

第十八卷



道路改良會發行

鋪装なら何んでも……



# 日本鋪道株式會社

東京・丸之内  
神戶・名古屋・大阪・京都・福岡・台北・新京

專 賣 特 許

瀝青乳劑  
製造各種  
及賣鋪種  
鋪工裝工  
事工裝工  
事工裝工  
賣請事工  
賣販料材

特許瀝青乳劑

「エマルビア」

品目

- ◇透入用 瀝青乳劑「エマルビア」
- ◇不凍性 瀝青乳劑「エマルビア」
- ◇急硬性 瀝青乳劑「エマルビア」
- ◇濃厚 瀝青乳劑「エマルビア」
- ◇混合用 瀝青乳劑「エマルビア」

東 京 瀝 青 乳 劑 工 業 所

東京市京橋區銀座西三丁目一番地碌々ビル

電話京橋一、三二五番

大 阪 出 張 所

大阪市北區小松原町一五

電話(北)〇、五五三番

仙 臺 出 張 所

仙臺市東七番丁四

電話仙臺三、二二六番



道路の改良 第十八卷 第九號 目次 昭和十二年九月一日發行

口繪 中橋 (栃木縣)

卷頭言 ..... (二)

論說

英國道路改良の近狀に就て(一)..... 經濟學博士 檜崎敏雄(三)

研究

都市町農村の道路政策(一)..... 地方技師 藤田宗光(三)

技術

土木工學に於けるX線の應用(一)..... 內務技師 島田八郎(七)

新鐵筋 STEEG 鋼(四)..... 內務技師 青木楠男(九)

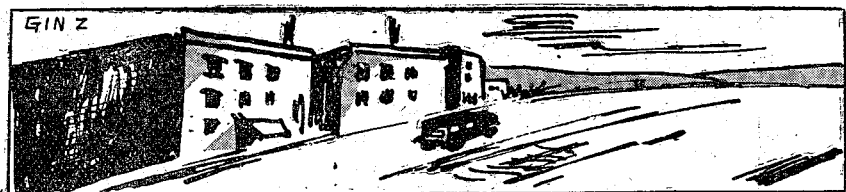
史料

江戸時代の道路を往く(完)..... 渡部英三郎(癸)

說苑

臺灣の道路(其の六)..... 拓務省技師 三浦磐雄(癸)

判例瞥見..... 田口二郎(癸)



道路法制定以後に於ける本邦道路事業の發達

北海道打診 (八)

足利市中橋工事報告

道路改良の經濟的効果に就て (一)

救農工事終りに民衆に望

昭和十年度國直轄愛媛 (二十四號)

國道改良工事概要

栃木縣土木課長

遠藤貞一 (七)  
瀧川勸則 (八)  
春藤眞三 (九)  
守屋秋太郎 (一〇)  
熊谷次郎 (一一)

N T 生 (一九)

地方通信

東北・關東・北陸・東山・東海・近畿・中國・四國・九州の各地方

(二六)

法令

例規  
最近内務省に於ける路政關係行政處分例

M M 生 (二五)

路政春秋

道路舗裝の簡易化を企つ 其他

(二四)

雜報

◎道路愛護に關する建議◎新京濱國道築設必要の公表◎道路改良事業の概要  
◎栃木縣中橋の開通式◎新刊圖書紹介  
◎叙任辭令  
編輯室の内外  
附錄第八回道路職員講習會講演集(完)

(一七)  
(一八)  
(一九)  
(二〇)

道路鋪裝工事其他一般土木建築工事請負

瀝青乳劑アスメント

(滲透用・混合用)製造販賣

石材・セメント・機械類販賣

# 昭和工業株式會社

專務取締役

藤宮惟一

本社 東京市麹町區内幸町一ノ三

電話 銀座

(57)

五五

一八

八九

一

九

一

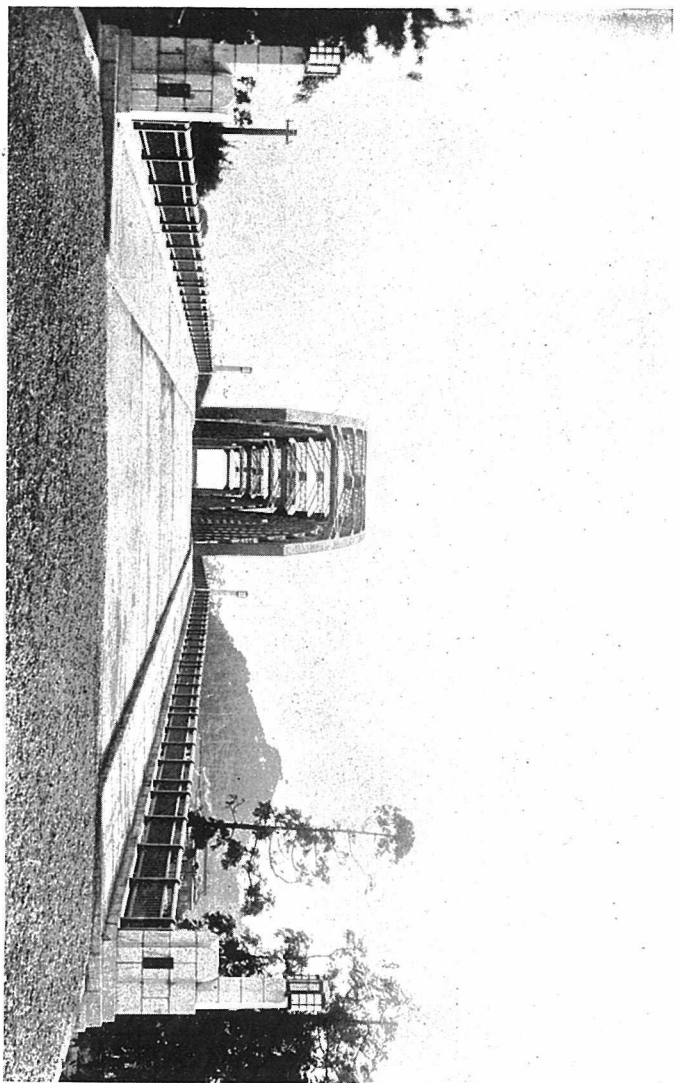
瀝青工場 東京市芝區月見町二，四

石村掘堀場 靜岡縣因方郡外島村富戶

營業所 大阪府古屋社愧台北京城

營業所 大連

（縣木坊） 橋 中



照參欄苑説誌本

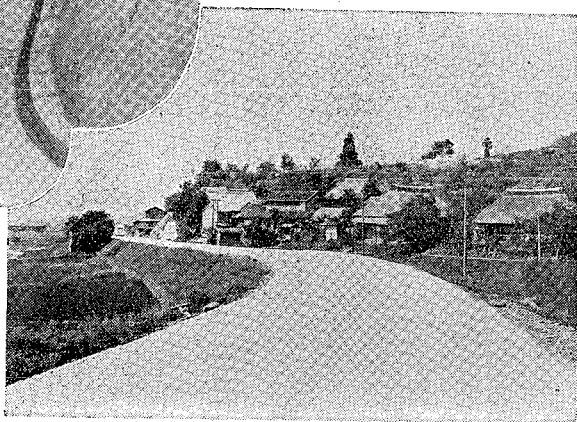
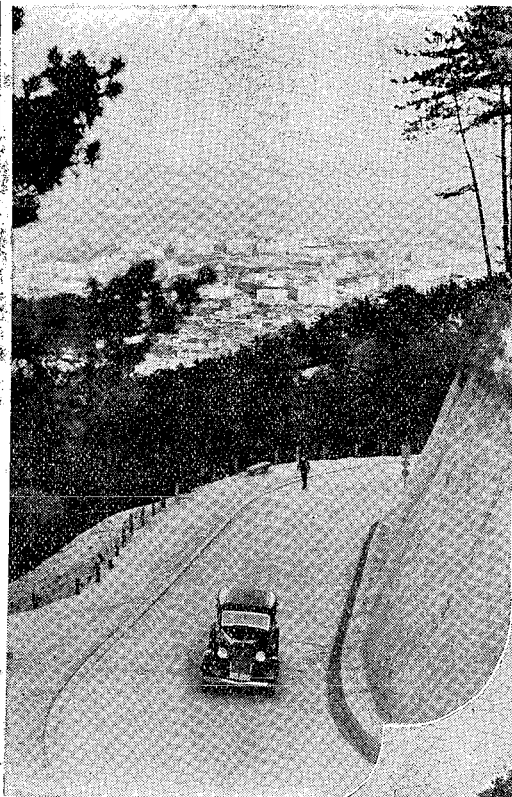
超高級

アサノ

ベロセメント

強度 高く  
硬り 早く  
使用 済

温泉道路  
山形縣五號國道  
山形市一上山町間  
舗装工事  
ベロ742種使用 ↓



↑  
観光道路  
神戸諏訪山登山道  
ベロ 910 種使用

——— 説明書御申越次第送呈 ———

淺野セメント株式会社

東京市、丸ノ内、海上ビル新館



# 公 告

## 一 號 國 道

（東京市ヨ  
リ伊勢神  
宮ニ至ル）

## 視 察 自 動 車 旅 行 參 加 員 募 集

一、 期

日

昭和十一年十月

十七日

十八日

十九日

（土、祭）

二、 目 的

伊勢神宮參拜並ニ一號國道改良箇所ノ視察、未改良箇所ニ於ケル改良計畫ノ研究、改良未改良兩箇所ニ於ケル自動車走行能力ノ試験、沿線ニ於ケル産業、名勝地、舊蹟ノ視察

三、 使用車輛

國產大型遊覽自動車

四、 參加員資格

本會會員及贊助員ニ限ル

五、 募集人員

百名（募入方法ハ本會會員ヲ優先シ同資格者間ニ於テハ申込順ニ依ル）

六、 參加費

金二十圓（宿泊、晝食料ヲ含ム）但シ往路ノミノ費用ニシテ歸途ノ費用ハ自辦トス

七、申 込

別ニ定ムル申込書ニ參加費金二十圓ヲ添ヘ道府縣土木部課長ニ提出ノコト  
本會ニ於テ申込ヲ受理シタルトキハ道府縣土木部課長ヲ經由シ參加證ヲ送付ス

八、申込期日

昭和十一年九月末日限り但シ豫定人員ニ達シタルトキハ期限前ト雖モ締切ルモノト  
ス

九、旅 程

東京ヨリ伊勢神宮迄左記日程ノ豫定

第一日

午前八時 内務省前出發  
晝食地 箱 根  
宿泊地 靜 岡 (本會主催晚餐會)

第二日

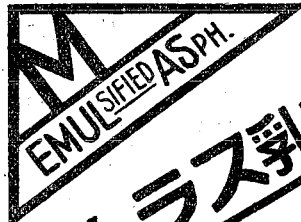
午前八時 靜岡出發  
晝食地 辨 天 島  
宿泊地 名 古 屋

第三日

午前八時 名古屋出發  
晝 食 宇 治 山 田  
伊勢神宮參拜ヲ終リ宇治山田ニテ解散

尙本旅行解散後、二見浦、鳥羽方面視察希望ノ向ニ對シテハ本會ニ於テ申込ニ依リ旅館其ノ他ノ斡旋ヲナス。

主 催 道 路 改 良 會



エムラス乳剤販賣

道路舗装並一般土木互事

# 新乳剤“エムラスト”發賣

滿洲地方の極寒地にて實地施工の結果從來の瀝青又は瀝青乳劑の  
一大缺點たる耐寒性を完全に補充し溫度に對する抵抗性を増大せ  
る寒國向の理想的な新乳劑なり。

## エムラス道路舗装互業株式會社

本社 東京市向島區吾嬬町西四ノ二四  
電話 墨田(七七四)二六三七

工場 東京市(滿洲國)新京市、ハルビン市  
(朝鮮)群山、春川(北海道)札幌市(九州)  
佐賀市、大分市(東北)弘前市(關西)大阪市  
新京市(ハルビン)市(群山)府(札幌)市(佐賀)市  
大阪市

出張所 大阪市

道路舗装

一般舗装  
互事請負

製造 販賣 鈴木乳劑 特許 眞賣



庶政一新は

道路の改良

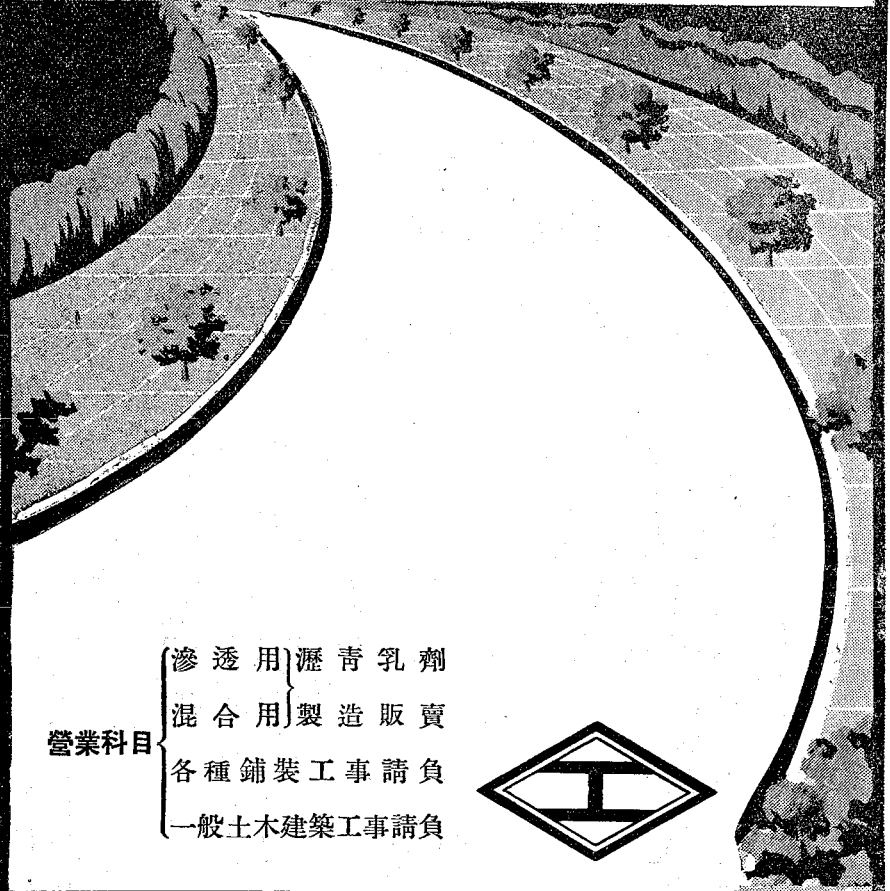
から

東京市京橋區銀座四八丁目六番地  
日本アスファルト乳劑株式会社

電話銀座 一五八三・四七二一 番

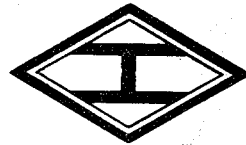
# 道 路 鋪 裝

(カ タ □ ヲ 贈 呈)



營業科目

{ 滲透用 } 瀝青乳劑  
 { 混合用 } 製造販賣  
 各種鋪裝工事請負  
 一般土木建築工事請負



## 東邦工業合資會社

本社 { 東京市赤坂區青山北町四ノ一〇三 } 工場 { 神奈川縣川崎市幸町三ノ六一二 }  
 { 電話 青山 四九七三・八一四八 } { 福岡縣小倉市富野町下道田一四一三ノ二 }

營業所 { 名古屋市・京都市・大阪市 }  
 { 岡山市・廣島市・小倉市・熊本市 }

# 日本道路鋪裝株式會社

營業種目

瀝青乳劑鋪裝

瀝青加熱鋪裝

其他一般鋪裝

下水及道路

其他土木工事

各種  
アスファルト  
販賣

東京市麴町區丸ノ内二丁目二番地 丸ビル六階六〇二區

電話・丸ノ内(23)・長四八二九番・四九八二番

賣販造製料材  負請築建木土

新商品發賣(一)

砂クローム

採取販賣

目科業營

土ネ混鑛各特ミア富ミ砂陶  
木才凝滓種許クス國ニク  
工ソ土バアミニフ耐セロ石  
事リ各ラスクエアメ  
及デ種スフニラ酸ン  
各チ加並ア瀝スト塗防ト一採  
種ツ工ニル青タ加塗水ム  
鋪ト品各ト乳イ工料強水採掘  
裝製製種及劑ト品製化探  
工造造碎一製製製造製劑取販  
事及及石ル造造造造製取販  
請販販販販販販販販販販販  
負責賣賣賣賣賣賣賣賣賣賣

新商品發賣(二)

陶石

採掘販賣

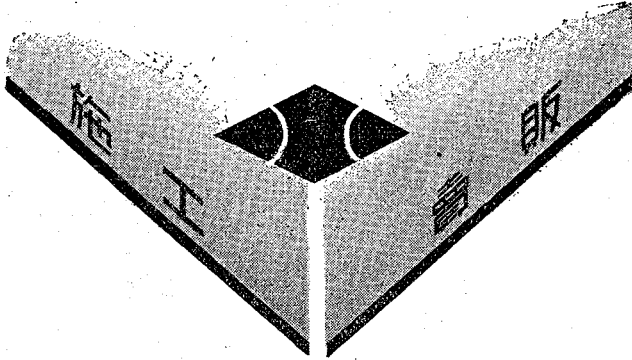
社會式株トツチデリソ本日



豐橋市八町通り (小鋪石) 鋪裝工事狀況

型錄進呈

本 社 東 京 市 橋 區 京 橋 三 丁 目 二 番 地 四 倉 片 倉 庫 內  
 電 話 三 五 三 一 三 自 一 三 一 六 一 三 至 一 三 一 七 六 七  
 出 張 所 大 阪 市 東 區 濱 二 丁 目 九 番 地 倉 庫 二 階  
 電 話 〇 三 六 四 〇 三 自 八 四 〇 一 五 三 六 二 至 二 五 三 六  
 出 張 所 福 岡 縣 八 幡 市 通 町 九 目 五 三 三 一 番 地  
 出 張 所 (所 採 取 所) 北 海 道 天 鹽 國 溫 根 別 村  
 營 業 所 (賣 販 石 陶) 名 古 屋 市 中 區 小 林 四 町 倉 庫 四 階  
 陶 石 採 掘 所 熊 本 縣 天 草 郡 深 海 村



グリーンアスファルト  
 ストレートアスファルト  
 ウォーターアスファルト

小倉石油株式会社  
 専属販売店

南  
 部  
 商  
 會

本 店 東 京 丸 ノ 内 三 菱 六 號 館

電話丸ノ内 1654 5014

大 阪 西 區 土 佐 堀 大 同 生 命 ビル

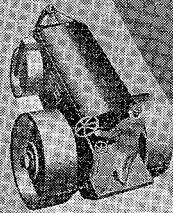
電話土佐堀 3118 4343

出張所

名 古 屋 中 區 矢 場 町 五 ノ 切 東 陽 ビル

電話中 2785





事互装舗路道トルアフスア

事互装舗トルアフターオウ割乳青瀝

賣販理代トルアフターオウ・トルアフスア倉小

賣販造製グソイフールヒサア

**社 會 式 株 本 工 市 都**

地 苗 二 日 一 橋 京 區 橋 京 市 京 東  
苗 八 六 二 二 ( 5 6 ) 橋 京 話 電

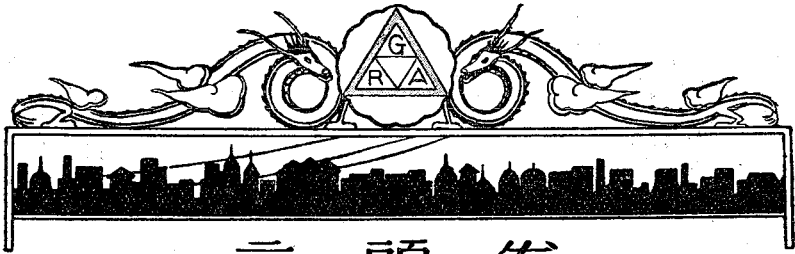


昭和十一年

道路の改良

九月一日

第十八卷  
第九號



## 言 頭 卷

凡そ政治は國情の安定と民心の不安を排除することに存ずる、今や内外の情勢は我が國の安定を缺き國民をして不安たらしめて居る、之れ即ち非常の時局に逢着したものである、故に今春國民に一大衝動を與へた二・二六事件を契機として肅軍と庶政一新とが廣田内閣成立の要諦として寺内大將に依つて提言せられた、寺内大將は陸相として入閣し銳意肅軍の實現に苦心せられ、庶政一新せられざれば折角の肅軍も完成し得られざると云ふが如き意見をも發言せられた。而して肅軍は一大決意を以て自ら其の任に當り庶政一新は主として廣田首相をして其の衝に當らしむることを求めたものの如く認められる。陸軍部内人事の異動と軍制の改正とは第一次的のものとして既に斷行せられた第二次的の英斷は果して如何なる工作が施さるのであるらか、肅軍の措置は最早其の終を告げたであろうか、後の最末端にある筆者の窺知するを許されざる所である、さもあらばあれ、庶政一新は如何、多少人事の異動は行はれ、行政機構に變更は加へられたが數種の國策としての企圖の表顯に依つて果して効果的な觀察が下され得るであろうか、國防の充實、増税及び税制整理、電力國營、教育年限延長、航空方策、地方財政調整交付金制度の確定、貿易擴張策、原料方策等々が擧げられて居るが此等方策は専ら國情安定の國策であり、尙國民保健策、農村負債の整理、農地法の制定、中小商工業の助成、農漁山村災害保險策が國民生活の安定國策として取扱はれて居ると傳へらる。

叙上の方策が廣田内閣に依つて國策として検討せられ、審議せらるるであらうとのことを耳にして一般國民は不安排除の日が近づきつゝありと思惟して居るであらうか。

今日現内閣で審議し確定せんとする諸方策は勿論現國情に就ての喫緊事に屬することは言ふを待たないが抑も國民の不安はその根源する所如何之を考察し認識して之に對處すべきの方策が講せられてこそ甫めて全國民、個々の國民に安心を與ふるに至るものである。

曾て廣田首相は公言せられた、従来の稅政を一新すと然り國民が求めんとして得られず、欲するも與へられず、行かんとして達せず、言はんとして黙せざるを得ない政治が漸を追ふて國民を不安に導いたるものなりとの認識があつたので首相は斯る聲明を發表せられたることと信ぜらる。果して然らば國民不安に對する抜本塞源的の方策は新國策の樹立と共に従来の稅政を摘示し之が革正を行ふこと

にあらざるか非か。(洗民)